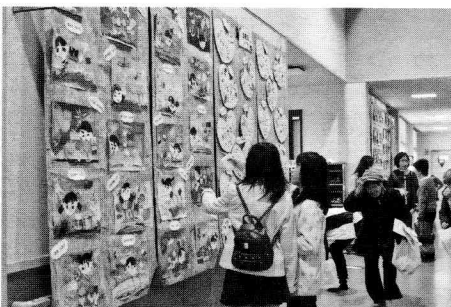


明倫の里 城北 ともしび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号
城北コミュニティセンター「明倫」☎25-2141

城北地区人口	
世帯数	2,825 (+4)
人口	6,195人(+3)
男性	2,890人(+3)
女性	3,305人(±0)
(平成28年3月1日現在)	
(カッコ内は平成28年2月1日比)	

生き生き元気に！ 広がれ地域の輪 **第16回 明倫まつり** 3月6日



城北幼、平山・土居保育所のかわいい作品にっこり

明倫センターで活動しているクラブが1年間の練習成果を発表しました。舞台発表や作品展示の様子を写真で紹介いたします。



城北幼稚園児の歌や踊りに笑顔広がる



地域の方々の自慢の作品もたくさん出ました



焼きそばやたこ飯などバザーも大盛況



会場も一緒になって楽しく体操



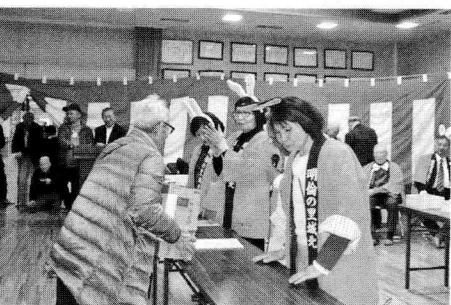
手芸や洋裁、パソコンクラブの力作がずらり



おいしいね！ 話はずん



体幹しっかりとゆったりなめらかに太極拳



恒例の抽選会。会長賞や一等賞はどなたの手に？

た。
民謡やカラオケなど16団体約140人の舞台発表や作品展示に賞賛と笑顔が広がり、楽しい一日となりました。



優雅な日舞にうっとり見惚れて



パトロール隊意見交換会

「地区の安全を守ろう」と活動している城北防犯パトロール隊が1月20日明倫センターで意見交換会を開きました。

丸亀警察署・市などの担当者やパトロール隊員ら約50人が出席。警察本部教育隊の皆さんによる「振り込め詐欺」の寸劇があり楽しく学びました。

出席者からは、防犯を意識して見守る▽手作りの「お約束カード」をプレゼントする▽高齢化の傾向にある隊員は自分を過信せず、用心して活動する——などの意見が出ました。(環境部会)

大切なコミュニケーションと心の健康

心の健康教室(講師・卓保健師)が、1月27日、明倫センターで24人が参加して開かれました。こころの健康づくりで

思い当たる事はありませんか？

毎日の生活に充実感がない▽これまで楽しんでやれたことが、楽しめなくなつた▽以前は楽に出来ていたことが、今ではおっくうに感じられる▽自分が役に立つ人間だとは思えない▽わけもなく疲れたような感じがする心とからだの健康生活のキーワードは、「まず休む」「焦らなくても大丈夫」ゆつたりと過ごしましょう。(保健部会)



熱心に聞いてます

フットセラピー講習会

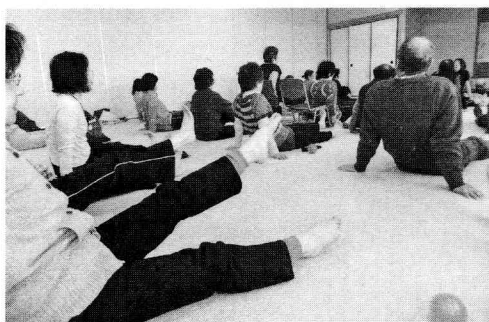


うまくできるかな

3月3日、明倫センターで伊藤真規子講師を迎えて32人が参加しました。

触覚ボールを利用して足の裏・足首の関節の近く・内側・足の甲・足の指も小指から順番に、上体は鎖骨の周り・横腹もくるくる軽く回転させます。足は手で指を引っ張る事から始まり、足首の近く・膝の裏・ふくらはぎをさすっていきます。講座が終わる頃には身体中がポカポカしました。

毎日こまめにマッサージをすると足のむくみも解消し血流を良くする効果があると教わりました。(保健部会)



どこまで上がるか...

お城へ新春ウォーク

1月5日、おめでどうウォークが行われました。肌寒さを感じましたが、天気にも恵まれなんと総勢56人の参加がありました。当日は丸亀城では各種の催し物がありましたので、それぞれが思い思いに楽しく過ごす事が出来ました。いつものように「願かけだるま」を

おみやげに、帰途につきました。(体育部会)

家族ハイキング

恒例のお花見ハイキングです。詳しくは自治会を通じて回覧板でお知らせをしております。

記

開催日 4月10日(日)

目的地 青の山

集合場所 元ニューキャッ

集合時間 スル西側河川敷

10時出発

申し込みの締切 4月5日

(体育部会)

2005万円集まる

城北地区27年度共同募金

平成27年度共同募金の城北地区集計がまとまりました。総額は235万8600円(赤い羽根募金、歳末助け合い募金)戸別募金198万6600円、法人募金37万2000円。ご協力ありがとうございました。

ニュースポーツ体験会

輪投げや
ダーツなど

2月21日に行われました。参加者は25人でした。が楽しく競技が進行され、今回4回目で馴れてきた様子が見受けられました。次回からは大会形式を取り入れて行いたいと思います。また、今後はグループでの活動にも取



案内入らないね

グループが誕生しました。名称は「明倫遊友サロン」です。よろしく!! (体育部会)

コミュニティ総会開催

城北コミュニティ「明倫の里城北」(鈴木 巖会長) は平成28年度総会を5月22日(日)午後1時30分から明倫センターで開きます。代議員は出席して下さい。平成27年度事業報告・決算報告、28年度事業計画、予算案審議などの議事が予定されています。

5月25日に実施

チャレンジデー

今年のチャレンジデーは5月25日(木)に実施されます。15分以上運動して集計センターへ報告しましょう。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

肺がん検診を受けよう

市健康課では、城北地区の肺がん検診を7月5



まん中に入れ!!



日(火) 次の時間で行います。肺がん検診受診券を持参のうえ会場へお越しください。初期は無症状のことが多く、定期的な検診でのチェックが大切です。▽9時15分～9時45分 土居町一丁目集会場▽10時～10時45分 〓ヨコゼキ ケーキ材料店前▽11時～11時45分 〓土居町北部自治会館▽13時15分～14時

15分 〓明倫センター▽14時40分～15時10分 〓北平山町恵比寿神社▽15時30分～16時 〓富士見町自治会館
脳トレーニングをやってみませんか

認知症予防資料、15枚程度の教材を配布しています。更に今年度よりビデオによる取り組みを始める予定です。左記のような方におすすめです。

- ・最近物忘れが増えて困っています。
 - ・顔は覚えていなのに、名前が思い出せない。
 - ・地図を見ても、道に迷ってしまう。
 - ・「脳トレ」に関心があるけど、やったことがない。
 - ・脳を若く保ちたい。
 - ・認知症になりたくない。
- 5月よりビデオによる勉強開始。
実施要領は4月末に明

倫センター事務室前に掲示。(文化部会)
健康ウォーキング大会

昨年に引き続き老人会の歩け歩け大会と体育部会と合同で、5月25日のチャレンジデーに行います。市民体育館午前10時に集合し体操の後、お城一周のコースでウォーキングを行います。皆様多数の方の参加をお願い致します。(体育部会)

入学おめでとう

平成28年度の新入学の幼児、児童、生徒数は次の通りです。

平成28年度新入学予定者数

(3月2日現在)

校名	性別	男子	女子	合計
平山保育所		6	7	13
土居保育所		2	4	6
城北幼稚園		4	2	6
城北小学校		23	33	56
東中学校		96	102	198
合計		131	148	279

学園の現場から

丸亀市立土居保育所

所長 児玉貴美子

土居保育所では、1月末に「園内作品展」を開催しました。

一歳児から五歳児まで、79名の子ども達が表現した絵画や造形物を遊戯室や廊下、階段に展示し大勢の方が見に来てくださいました。

子ども達の遊びや生活の中には、驚きや喜び、ワクワクするような感動や発見がいっぱいあります。作品には、一人ひとりが見たこと、感じたこと、楽しかった事、伝え



小さな芸術家の見事な作品がいっぱい!!

広がれみんなの夢～作品展

とおおかみがぶり」の劇遊びをした白組さんの郵便ごっこは続いており、お家の人からの葉書を投函できるコーナーの郵便ポストには、作品展を見に来てくれた方の葉書でいっぱいになりました。

子ども達は、白組さん扮する郵便屋さんから配達された嬉しいメッセージに大喜びでした。小さな芸術家を育てるのも、子ども達の夢を応援するのもお家の人や周りのみんなの温かい言葉です。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

たいことを身近な素材や自然物を使って自由な心で思いのままに表現しました。今年度は、「四季」をテーマに子ども達の作品を分類し飾り付けを工夫しました。冬、生活発表会で、「ゆうびんうさぎ

城北地区の歩み・戦後の出来事

戦後70年余。この間、城北地区も大きく様変わりしました。城北地区の戦後の出来事を振り返ってみます。

☆1945年・昭和20年

- ・終戦（8月）
- ・旧陸軍西練兵場で兵器等の処理中に爆発事故。1人死亡、十数人負傷。土居町や風袋町、葭町、瓦町などで爆風被害（11月）

・現在の城東町にあった旧陸軍東練兵場で開墾始まる。

☆1946年・昭和21年

・米屋町商工会館に国の四国地方商工局（四国経済産業局の前身）誘致（6月）

・南海大地震発生。多度津測候所で震度5を観測（12月）

☆1947年・昭和22年

・消防団誕生（8月）

☆1949年・昭和24年

・蓬莱橋開通（6月）

☆1950年・昭和25年

・金子正則氏（城北小学校卒）県知事に就任。

6期24年にわたって県

政を担う（9月）

☆1951年・昭和26年

・東中学校開校（4月）

= 続く =



城東開墾地の田植えに集まった人たち

老人クラブ連合会が プレゼント

城北老人クラブ連合会から2月に古希・喜寿・傘寿・米寿に今年迎えられる会員93人に、記念の品を贈りました。おめでとうございます。

お知らせ

「ともしび」は今号から文字を大きくし、1行11字詰め、1段29行に改めました。文字の大きさは12ポイントです。

あとがき

10年ほど前に孫を連れて古本屋へよく通いました。ある日、多くの古本の中から「親がボケれば子もボケる」の本を見つけ、以来私の認知症の取り組みが始まりました。

最近、新聞紙上には、認知症者による事件が目立つようになりました。

（近藤）